

みきとレポート

みんなでがんばっぺ通信

2013年
第1号

吉田みきと

いわき市議会議員・公認会計士



ご挨拶

9月の初当選以来、市政に参加させていただき、はや2ヶ月が経ちました。「新しい街づくり」なくして、真に豊かな生活を築き上げることはできません。初心を忘れることなく、これからも一生懸命取り組んでいきます。

復興予算、原発補償金の打切り不安、農作物の風評被害、相双地区からの避難民の受け入れなど、いわき市を取り巻く課題は山積しています。どれも未経験の事象であり、過去の延長線上に出せる答えはひとつもありません。大きな時代の曲がり角を迎える、いわきの市民の長期的な利益を見定め、活動していきたいと思います。

- 私の質問は次の3点です
- 一、復興に関する産業支援について
 - 二、「平まちなか復興まちづくり計画」の提案に関する施策について
 - 三、子どもの経済教育のあり方について

市議会活動

「スカイップ支援」

磐城高校の視聴覚室にて、

いわき市議会の十一月定期議会が、十一月二十九日（木）十二月十三日（木）の会期十五日間で開催されました。そこで私は、一般質問の十四番目の質問者として、初登壇する機会を戴きました。

一般質問とは、質問する議員が執行部に対して、行財政全般にわたって公式に聞いたことがあります。発言と回答は永久に記録・保存されるので、質問する議員も、受ける執行機関も共に十分な準備を行います。その目的から、質問項目は執行部に対して事前に通告されます。

議場での質問のやりとりは、一問一答形式といって、質問者から単一の内容の質問を行い、執行部がそれに回答するという、シンプルなスタイルをとります。ひとつの質問に対する回答時間は二、三分程度ですが、私の持ち時間は六十分でした。

地元の活動



磐城高校の視聴覚室にて、第一回目の磐城高校生と米エール大学生とのスカイプ英会話がなされました。二チームへ四名の高校二年生が参加し、はじめは緊張していましたが、終盤は楽しく会話をしていました。現在、多くの生徒がスカイップ希望しているとのことですので、今後もメンバーを入れ替えながら継続していく予定です。高校生の英会話能力の向上だけでなく、海外のトップ大学の学生が何を考えているのか、大学生活はどうな等を知ることによって、海外への視野が広がり、いわきから海外へ飛び出す学生がどんどん出てくることを期待しています。

私の主な主張

1. 働く場の拡大
2. 安心できる医療
3. 日本一のこども教育

みなさんとともに目指します！

いわき市政は、いまだ非常時であるといえます。今後数年間の市政の舵取りしだいで、いわき市の未来の姿は大きく変わります。将来に向け何が本当に必要な事業なのかを真剣に見極め、迅速に実行していくことが私の使命です。

裏面にて「吉田みきと」のプロフィールをご覧下さい▶▶